

北村 大助

活動の期間	調査研究、研修、 要望・陳情の場所	活動の種類	報告書のページ
令和6年7月2日	岡山県岡山市	調査研究	P 2
令和6年7月4日	広島県福山市	調査研究	P 4
令和6年12月17日から 令和6年12月18日まで	東京都千代田区	要望・陳情	P 6
令和7年2月15日	東京都千代田区	調査研究	P 8
令和7年2月21日から 令和7年2月23日まで	長崎県五島市	調査研究	P 9

令和6年 7月 12日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名 { 又は }
代表者 { 議員名 }

北村 大助



政務活動報告書

下記のとおり政務活動（調査研究、研修、要望・陳情）を実施したので、報告します。

期 間	令和6年 7月 2日から 令和6年 7月 2日まで
視察、研修、要望・ 陳情の場所	岡山県岡山市役所
参加者氏名	北村 大助
目 的 (調査・事項)	国際交流都市の取組みについて（台湾新竹市）
調査・視察概要	<p>(目的、内容、結果、所感等について記入)</p> <p>岡山市におかれては、台湾新竹市と国際交流友好都市締結20周年を迎えられました。現在、野々市市議会の中で有志による市議会国際友好議員連盟設立を検討している中、台湾新竹市との交流を深めながら友好都市パートナーを目指しています。台湾新竹市にとって、日本国の国際友好都市として唯一、岡山県岡山市と締結をなされているため、具体的に交流の仕方などを伺いながら、さらなる検討を深めたいという目的でした。</p> <p>野々市市では、国際親善交流都市としてニュージーランドのギズボーン市のみ締結済みであります。国際交流都市のさらなる拡充を行っていく必要があります。2つ目の友好都市としてアジア圏で本市と永い交流が深められる自治体をかねてから検討しているところです。</p> <p>台湾新竹市は台北市と台中市のほぼ中間に位置し、桃園国際空港から南西約60kmにある人口約45万人都市であります。また「台湾のシリコンバレー」と言われる国家戦略特区としてIT企業集積地区として世界を牽引する経済特区として発展著しい自治体でもあります。</p> <p>石川県も台湾との交流を積極的に重ねており、また小松空港から直行便が出ている事も大きな後押しとなっています。</p>

	<p>今回、岡山市議会に交流のきっかけやアドバイスとご助言いただきました。</p> <p>交流のきっかけは、2000年に岡山市日台友好都市議員連盟が結成され交流がスタートしました。その後訪問団の相互派遣などで交流を深めながら 2003年4月に岡山市と台湾新竹市が正式に国際友好交流都市を締結なされたとの事でした。2009年には新竹市で訪問団による物産展の開催、2013年には締結10周年記念に台湾新竹市芸術団がおかやま国際音楽祭に参加なされた他、東京2020オリンピック・パラリンピックの選手強化キャンプ受け入れも行われたとの事でした。</p> <p>そういった中で、やはり大切な事は、議会が友好の足掛かりにならなければなかなか相互交流という事は実現しないという事でしたので、議会からの積極的に活動を積み重ねていく事と教わりました。</p> <p>また、地方議会の国際交流においても一つ大切な事は、相手側も地方自治の議会が構成されているかという点です。議会から国際交流を推進していくには、相手国の自治体も議会を通じて行うことが対等という意味で重要になってくると助言をいただきました。</p> <p>これから本議会内で議会国際友好推進議員連盟発足を計画していく上で大いに参考となり活かしてまいりたいと考えております。</p>
<p>備 考</p>	

※記入欄が不足する場合は、欄を広げる等適宜調整してください。

令和6年 7月 12日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名〔又は
代表者〔議員名〕

北村 大助



政務活動報告書

下記のとおり政務活動（調査研究、研修、要望・陳情）を実施したので、報告します。

期 間	令和6年 7月 4日から 令和6年 7月 4日まで
視察、研修、要望・ 陳情の場所	福山市役所 広島県福山市東桜町3-5 タカオ株式会社 広島県福山市御幸町中津原1787-1
参加者氏名	北村 大助
目 的 (調査・視察事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・本市でも「野々市ブランド認定」事業を行っていますが、福山市で取り組んでいる「福山ブランド」事業について取組みの先進事例を伺います。 ・民間企業で公園遊具製造会社の「タカオ株式会社」より、メーカーの視点で公園整備の将来性・利用者ニーズの声を伺います。
調査・視察概要	<ul style="list-style-type: none"> ・福山市役所 本市のブランド認定と大きく異なることはブランド認定を審査する方々に学識者をはじめ、地域としがらみのない経営者など客観的に査定する方法を取られていることがとても大切であると受け止めました。 地域・地元で眠っている潜在性を掘り起こすこと、新たな輝きを放っていること、この2点は見えるようで意外と近い程見えにくいものです。需要と供給は市場原理と言われますが、「ブランド認定」を受けても、事業者自身の普段の努力がまず大前提にあり、また地元などで一定の認知と消費がされていなければなりません。公が称号を付与する重みと価値を本市においては常に見直ししなければいけないと強く感じました。 ・「タカオ株式会社」 創業約70年近くを迎える老舗の公園遊具製造会社からメーカーの立場からの公園内遊具の在り方を伺いました。本市での納入実績もあり、

	<p>また本市中央公園拡張整備事業を控える中、従来の設計や役所からのオーダーだけでは無く、製造側からの助言を求めることは大切である。製造工場の一部見学させていただき、公園遊具の安全性はもとより、機能性、景観性、創造性は常に進化されていると感じました。我々の公園内に求められる遊具は住民利用者ニーズはもちろんながらも長年経過しても飽きる事のない、親子2代にわたって親しみのある設備を整備していく事が重要であると感じました。</p>
<p>備 考</p>	

※記入欄が不足する場合は、欄を広げる等適宜調整してください。

令和6年 12月 23日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名〔又は
代表者〔議員名〕

北村 大助



政務活動報告書

下記のとおり政務活動（調査研究、研修、要望・陳情）を実施したので、報告します。

期 間	令和6年 12月 17日から 令和6年 12月 18日まで
視察、研修、要望・ 陳情の場所	衆議院第二議員会館 株式会社 安藤・間 本社
参加者氏名	北村 大助
目 的 (調査・視察事項)	文部科学省総合教育政策局地域学習推進課家庭教育支援室 「令和5年度家庭教育支援推進のための調査研究事業報告書」の解説 株式会社 安藤・間 「PPP・PFI事業の請負側からの意見聴取」
調査・視察概要	<p>(目的、内容、結果、所感等について記入)</p> <p>現在、市議会内において「家庭教育推進支援条例」策定及び議会議案として提出にむけた準備として、文科省が令和5年度にとりまとめた「家庭教育支援推進のための調査研究事業のアンケート調査の解説を伺いました。(別紙資料添付)</p> <p>総評としてはやはり、現在の社会を取り巻く情勢・環境から、子どもに対する家庭教育を今一度見つめ直すことと同時に、各ご家庭による子どもへの躰・愛情・学習など生きていく上でのもっとも大切な事を導いていくのは他でもない親・保護者だと思いました。</p> <p>これは世界各国の共通であり、また古今東西を見ても当然と言っても決して過言ではない。一部の親・保護者自身が親になり切れていない、育児放棄等そういった背景があるのも一因であると考えます。</p> <p>改めて、家庭の役割、学校の役割、自治体の役割を条例にて明文化し、日本人の文化、生活様式、社会ということを顧みる必要があると感じました。</p>

	<p>次に大手ゼネコン、株式会社 安藤・間 営業本部不動産・インフラ運営事業部のご担当者から、他の自治体で請け負われた PPP・PFI 事業の実績及び請負側から視点でのご意見をヒアリング致しました。</p> <p>今の社会情勢や建築資材などがとても流動的なため、官民間わず、建築物の積算においては非常に難しいこと、また工事工期が従来に比べて人手不足や労働環境の規制によりコストがかかるという実情でした。いわゆる基本計画や実施計画時の設計をもとにした積算時と実際に工事を請け負う時のタイムラグがある場合は直近の時価で積算しなければ、どのゼネコンも工事契約を締結出来ない事も合わせて伺いました。公共施設は行政サービスを提供していく上で必要不可欠である一方、建設コスト、維持管理コストを十分に精査し、その目的による公共施設においては受益者負担が一層、応分負担が必要であり、住民の理解を得るための丁寧な説明を重ねていかなければならないと感じました。</p>
<p>備 考</p>	

※記入欄が不足する場合は、欄を広げる等適宜調整してください。

令和7年 2月 25日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名 (又は
代表者 (議員名))

北村 大助



政務活動報告書

下記のとおり政務活動（調査研究、研修、要望・陳情）を実施したので、報告します。

期 間	令和7年 2月 15日から 令和7年 2月 15日まで
視察、研修、要望・ 陳情の場所	石川県アンテナショップ 八重洲いしかわテラス
参加者氏名	北村 大助
目 的 (調査・視察事項)	本市主催「がんこうまい市」を東京八重洲にある石川県アンテナショップにて開催につき、本市の特産品物産展を視察
調査・視察概要	<p>(目的、内容、結果、所感等について記入)</p> <p>能登半島地震が発災しました昨年は東京八重洲に構える石川県アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」において、大変多くのご支援をいただき、石川県産の物販を購買という形でもご支援をいただきました。</p> <p>本年は、発災から1年が経過した中で都民の方々が石川県に対してどのような受け止めをされているのか、また野々市市の特産物が受け入れられるブランド力があるのかを注目しながら、店内の動向を注視していました。</p> <p>今回感じました事は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 集客にはゲスト次第で影響が大きく左右されることがある。 ② お買い求め後、持ち運びしやすい商品が好評である。 ③ 店頭でしっかりとPR・呼び込み・宣伝をする。 <p>以上の3点が改善出来る課題として、担当課には促していきたいと感じました。</p>
備 考	

令和7年 2月 28日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名〔又は
代表者〔議員名〕

北村 大助



政務活動報告書

下記のとおり政務活動（調査研究、研修、要望・陳情）を実施したので、報告します。

期 間	令和7年 2月 21日から 令和7年 2月 23日まで
視察、研修、要望・ 陳情の場所	長崎県五島市池田町1-2 福江文化会館
参加者氏名	北村 大助
目 的 (調査・視察事項)	第35回全国椿サミット五島大会に参加出席
調査・視察概要	<p>(目的、内容、結果、所感等について記入)</p> <p>第35回全国椿サミット五島大会に出席致しました。</p> <p>(式次第は別紙参照)</p> <p>2月22日に福江文化会館を会場に大会が行われましたが、当日はあいにくの天候もあってか、ご来場者数と大会の賑わいという観点からでは、いささか精彩に欠くような印象を全体的に感じました。</p> <p>また、同大会同様にイベントや催事を行う公共施設のスペックは、自治体規模を問わずに一定の仕様がハード面整備として必要不可欠だと改めて体感致しました。本市に置き換えれば、文化会館フォルテやにぎわいの里カミーノ、各コミュニティーセンターなどの施設整備が重要な役割を担っています。平時の維持管理に注意しなければいけないと思いました。</p> <p>記念講演テーマ『「椿のタネを使ったクラフトジン「GOTOGIN」』については五島つばき蒸留所代表の門田邦彦氏が講演されましたが、まず、門田氏は国内大手ビールメーカーで長年にわたり勤務された専門的な知識が大変豊富であるというベースがあり、地政学な観点や古来からの伝統や歴史における魅力に恵まれていることです。その上で「椿」という花木を観光資源と交えながら物語を作って、地域振興</p>

	<p>に繋げていくことが明確にわかりやすく、また市民にも浸透していると感じました。</p> <p>長崎県五島市は原木林が豊富にあるため、地場産業として位置付け「椿」の原産を活かした加工品を民間企業と開発、特産品として販路まで一貫してブランディングを行っていることは学ぶ点がありました。</p> <p>本市の「椿」に関連付けた各施策事業はこれまでも取り組んできましたが、まだまだ道半ばと受け止めています。</p> <p>行政側が受け止めている程、市民には決して「椿」の愛着という点では醸成されているとは到底思えないと申し上げても過言ではないと感じております。</p> <p>「椿」に関わる行政の事業の多くは高齢者で構成されており、生産人口世代の市民の関わりや関心がない状況が本市の実情と受け止めています。</p> <p>今後の「椿」という花木に関連付けた事業を展開していく上で、もっとも重要な事は、20代～50代の方々を中心となり企画を立てていくことであり、そのような世代が参画していくことが持続可能な地域振興に繋がると考えます。</p> <p>例えば「椿まつり」に若者世代の参加率が極めて低調であり、慢性的に状況を改善していく必要があります、このままでは惰性的なイベントとして衰退していくことを懸念しています。</p> <p>イベント企画運営や「椿」に関連する事業は一層の民間専門業者などを交えた形で取り組んでいく事が必要ではないかと改めて思いました。</p>
<p>備 考</p>	

※記入欄が不足する場合は、欄を広げる等適宜調整してください。